

2月5日（月）「ふれあい月間」

全校のみなさん、おはようございます。

節分、立春を過ぎ、今日は寒いですが季節は段々と春に向かっていきます。

2月は、「ふれあい月間」の月です。「ふれあい月間」は1年間に3回あります。1学期は6月、2学期は11月、そして3学期は2月です。今月は1年で最後の「ふれあい月間」となります。

暴力をふるわれたり、心ない言葉を言われたりした人は深い心の傷をおってしまいます。また、やってしまった方も、あんなことをしなければ良かったという後悔が残ってしまいます。どちらにとっても心が傷ついてしまいます。

2月の「ふれあい月間」は、進級や進学につながる「ふれあい月間」にしていきましょう。みなさんは、もうしてはいけないことは分かっていますね。ですから、してはいけないことはぐんと減らしていきましょう。逆に、してもらって嬉しい気持ちになることをどんどん増やしていきましょう。

してもらって嬉しい気持ちになることには、どんなことがあるでしょうか。考えてみてください。校長先生が子供のころ嬉しかったことは、友達とのあいさつ、その中でも、「ありがとう」「ごめんね」という自分のことを思ってくれたあいさつがとても嬉しかったです。

「ありがとう」と言われると心が温かくなり、「ごめんね」と言われると相手を許したい気持ちになります。だから、今度は自分からそういう言葉をすすんで言おうと思いました。

みなさんも、してもらって嬉しかったことを振り返り、今度はそのことを自分から周りのお友達にもしてみてください。「は・あ・と」の「と」友達と仲良くしていきましょう。

2月のふれあい月間では、温かい心に満ちた「ふれあい月間」にしてください。

それではこれで朝会のお話を終わります